

卒業生サロン訪問（長野県・須坂市）

看護師からアロマセラピストに転職し、パワースポットとして知られる戸隠山を望む長野県須坂市で開業しているアロマセラピスト和田幸子さんのサロン「セラピールーム ブレス」をご紹介します。

東京駅から長野新幹線で長野駅まで 100 分、長野駅から長野電鉄に乗り換えて 30 分ほどで須坂駅に到着します。須坂駅西口の改札を出るとリンゴ畑やブドウ畑が点在し、遠くには北アルプスの雄大な姿を眺めることができます。和田さんは 2010 年 2 月にスクールを卒業し、4 月にサロンをオープンしました。セラピールーム「ブレス」は、和田さんのお姉さん（保健師で開業）が担当するカウンセリングルームと和田さんの担当するアロマルームの併設サロンです。

サロンメニューは、アロマテラピートリートメント、スウェディッシュマッサージの 2 種類で、それぞれ全身コースと部分コースがあります。クライアントのほとんどが定期的にサロンに通ってくださるリピーターの方で、アロマが無くてはならない存在になっているとのこと。

生理痛がひどくて来られたクライアントが、「頑張らなきゃ、頑張らなきゃ、と思っていたけど、一息ついてホッとできる時間があるって良いですね」とおっしゃり、続けていくうちに生理痛も軽くなった女性。

「体が重くて背中が張って仕方なかったけど、アロマを受けると背中から肩がスッカリ。そして頭痛もスッカリしました。当日は下半身の変化を意識してなかったけど、翌日には足もスッカリしたのを実感しました。自分の体と向き合う良い時間です」と言ってくださる看護師仲間。

アロマトリートメントを受けられている親子で、ある日、お母様が娘の不満をおっしゃいました。「娘に言いたいことを何も言えずに溜めていたけど、ここで話をしたことで、娘に『ありがとう』と言える気持ちになった。話したらスッカリした」とお帰りになられた女性。

色々な方々がサロンに来られて、ただリラククスして良かった、というだけではなく、その人らしい生き方に向っていけるように、アロマトリートメントの施術をしています、と和田さん。

和田さんがアロマセラピストになろうと思ったのは、看護師として日々激務をこなしていた頃、日総研のセミナーで看護師からアロマセラピストに転職し医療現場でアロマの仕事をしている所澤いづみさんの存在を知り、アロマセラピストとしての仕事にとっても興味をもち、アロマの勉強をしようと思ったことがきっかけとなり、所澤さんの出身校でもあり、医療クラスで所澤さんが講師をされている当校の IFA 認定コースの受講を決めたそうです。学校ではアロマテラピーを基礎からしっかりと学べたことが良かった、と仰います。姿勢のととり方やマッサージ技術などの他に、一人一人のクライアントに合わせることはもちろん、セラピストとしてクライアントに向う気持ちを学べたことが良かったとのことでした。

受講中からホスピスに勤務し、卒業後も週 2 日ホスピスに勤務しています。アロマを受けた患者さんは、「とにかく気持ちが良い」、「リラククスできる」、「眠たい」とおっしゃるとのこと。肛門腫瘍でホスピスに入院されている高齢の女性はガンのために下肢がしびれているのですが、アロマトリートメントを受けるとしびれが取れるそうです。普段、脚はほとんど上がらないのに、「アロマの後はこんなに脚が上がるのよ」と喜んでくださいます。アロマの後はシルバーカーを押して歩けるほど脚が軽快になるそうです。

出張アロマも始めたそうです。先日、初回訪問した方は、膝から下がパンパンにむくんでいました。大腸がんの痛みのためにベッドに横になることができず、腰掛けた姿勢のままでのトリートメントでしたが、ご本人は「とても気持ちよかった」と言ってくださり、翌日娘さんからは「膝から下が見た感じ、かなりむくみが引きました。嬉しいですよ」とメールが届いたそうです。

今後は、在宅で過ごしている患者さんへもアロマのすばらしさを感じていただけるように出張アロマも広げていきたい、とおっしゃっていました。週末や休暇に長野まで足を伸ばすのも良いと思いました。

セラピールーム ブレス 和田 幸子

長野県須坂市大字塩川 468-2

Tel: 026-213-7112 Fax: 026-213-7113

予約専用 e-mail: dream-seed.breath@docomo.ne.jp

ホームページ: <http://dream-seed.co.jp>